

1. 教育計画

基礎看護学

分野	専門分野Ⅰ 基礎看護学	科目名	看護研究Ⅱ（量的研究）
単位・時間	1単位・30時間	対象学年	4年生
方法	講義、演習	時期	全期
講師名 （担当授業時間数）	専任教員 菅野 由美（28時間）		
講師の実務経験	看護師として他病院に11年、星総合病院に1年4か月		
学習目標	1. 看護における研究の意義を理解し、研究活動の基本的な考えを学ぶ。 2. 研究の進め方の一連のプロセスとその方法を理解し実践する。		
成績評価方法	講義中に説明		
使用テキスト	医学書院：系統看護学講座 別巻 看護研究		
履修上の留意	看護研究論文作成や発表会準備などの演習はグループで行います。 個々の活動の量・質も関連します。講義時間外の学習活動も含め演習が達成されます。協力して進めてください。		
講師からの メッセージ	量的研究は、看護活動の根拠を裏づけするものとなります。演習を通して研究の楽しさを見つけてください。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	方法	備考
1	2	看護研究の意義	看護研究の目的・種類、変数と標本	講義	
2	2	量的研究の実践 1	研究テーマ・デザインの選択	講義 演習	
3	2	量的研究の実践 2	研究テーマの絞り込み・概念図作成	講義 演習	
4	2	量的研究の実践 3	文献検索・クリティーク・倫理的配慮	講義 演習	
5	2	量的研究の実践 4	記述統計・推測統計、データ整理と分析	講義	
6	2	量的研究の実践 5	研究計画書・質問紙の作成	演習	
7	2	量的研究の実践 5	研究の実際（データ収集）	演習	
8	2	量的研究の実践 6	研究論文の書き方・抄録作成	演習	
9	2	量的研究の実践 7	研究論文のまとめ	演習	
10	2	量的研究の実践 7	研究論文のまとめ	演習	
11	2	量的研究の実践 8	プレゼンテーションの方法	演習	
12	2	量的研究の実践 8	発表準備	演習	
13	2	量的研究の実践 9	看護研究発表会の実際と評価	演習	
14	2				
15	2	評価	筆記試験		